

令和 6 事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 6 年 4 月 1 日

至：令和 7 年 3 月 3 1 日

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

令和6年度 決算報告書

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	19,339	19,672	332	(注1)
補助金等収入	8,395	12,533	4,137	(注2)
施設整備費補助金	1,412	1,203	△ 208	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	12	12	－	－
自己収入	213	637	424	(注4)
雑収入	213	637	424	－
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,964	11,204	7,239	(注5)
目的積立金取崩	286	－	△ 286	(注6)
引当特定資産取崩	141	－	△ 141	－
計	33,764	45,262	11,497	－
支出				－
業務費	19,980	17,996	△ 1,984	(注7)
教育研究経費	19,980	17,996	△ 1,984	－
施設整備費	1,424	1,215	△ 208	(注8)
補助金等	8,395	12,533	4,137	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,964	10,568	6,603	(注10)
計	33,764	42,313	8,548	－
収入－支出	－	2,949	2,949	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった運営費交付金が交付されたため、予算額に比して決算額が322百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等については、受入額の増加により、予算額に比して決算額が4,137百万円多額となっています。
- (注3) 施設整備費補助金については、受入額の減少により、予算額に比して決算額が208百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、予算段階での見込みより著作権料収入及び特許料収入の増加などにより、予算額に比して決算額が424百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等では、産学連携等研究収入の増加などにより、予算額に比して決算額が7,239百万円多額となっています。
- (注6) 当初計画の変更があったため、予算額に比して決算額が286百万円少額となっています。
- (注7) 運営費交付金の一部について、業務達成基準を適用し次年度に繰り越したため等により、予算額に比して決算額が1,984百万円少額となっています。
- (注8) 注3に示した理由等により、予算額に比して決算額が208百万円少額となっています。
- (注9) 注2に示した理由等により、予算額に比して決算額が4,137百万円多額となっています。
- (注10) 注5に示した理由等により、予算額に比して決算額が6,603百万円多額となっています。
また、決算額には前事業年度繰越額として、受託研究費572百万円、共同研究費168百万円、受託事業費4百万円を含んでいます。